

# 出雲崎町



# 7

# No.572

令和7年1月9日発行

出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

# 公民館だより 月号



## ～ 2025 迎春～

## 今年もよろしくお願いたします



### 社会の変化に応じ（脱皮し）て しなやかに成長する

今年、第3次出雲崎町生涯学習推進計画（令和3～8年度）の5年目です。出雲崎町生涯学習の基本目標「学びの楽しさ 心の豊かさで 生きがいのもてるまちづくり」の達成に向けて、町民の誰もが、いつでも、どこでも、自分らしく主体的に学習することができ、楽しみや生きがいの発見等につながるよう生涯学習を推進していきます。本年も、どうぞよろしくお願いたします。

## 毎年1月26日は「文化財防火デー」です

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼失した日であり、この日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災・震災・その他の災害から守るための文化財防火運動が全国的に展開されます。文化財を災害から守るためには、文化財周辺の地域住民の協力・連携が欠かせません。

出雲崎町にも多くの文化財があり、1月24日（金）に良寛記念館において文化財防火訓練を実施します。

貴重な文化財を大切にすると共に、親しみ愛護する心を育みましょう。

## 令和6年度 出雲崎総合大学が閉講

12月26日（木）、中央公民館講堂において今年度最後の出雲崎総合大学として、良寛記念館長 永寶 卓氏を講師に迎え、「良寛記念館所蔵作品説明」と題した講座を実施しました。

また、講座終了後には、今年度の閉講式を行い、基準単位取得者（全9回中6回以上受講された方）、にそれぞれ認定証が授与されました。なお、基準単位取得者を下記のとおりご紹介させていただきます。

来年度も様々な内容の講座を企画し、皆さまから興味を持っていただけるようより一層努力いたしますので、町民の皆様のご参加をお待ちしています。



永寶館長による講座

「良寛記念館所蔵作品説明」

### 基準単位取得者（順不同）

金泉 清子 さん（乙 茂）	小林 弘子 さん（川 東）	小山 晴代 さん（てまり団地）
佐藤 澄江 さん（深 町）	仲野 彌生 さん（川 西）	服部 政弘 さん（吉 水）

## 良寛記念館だより



良寛記念館は『常設展』となります

新年、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。良寛記念館では、1月11日(土)～4月15日(火)の期間、『常設展』となります。昨年秋、良寛記念館は、25年ぶりに「良寛の生涯とその作品を紹介する館内放送」を新たに制作し、館内放送を聞きながら、より良寛作品に親しむことができるようにしています。

この機会に是非ご来館ください。尚「館内放送」が停止している場合は、係員にお申しつけください。

## 妻入り会館だより



あけましておめでとうございます。

妻入り会館では、1月22日(水)までお正月の獅子頭や切り絵、引き札の展示を行っています。1月11日(土)から4月13日(日)までは五穀豊穰を願い繭玉飾りを展示しますので、ぜひお越しになってご覧ください。また、1月25日(土)から2月19日(水)までは天神様飾りを行う予定です。皆様のお越しをお待ちしています。

妻入りの会



## 図書館だより

### 【中央公民館】

責任/KADOKAWA・・・浅野 皓生 著

刑事の松野徹が職務質問した車両が急発進して交差点に突っ込み、運転手の藤池光彦と通りかかった車の家族が死亡した。光彦は事故直前に強盗致傷事件を起こしていたと判明。冤罪を疑う光彦の両親から再捜査を嘆願された徹は…。[横溝正史ミステリ&ホラー大賞優秀賞(第44回)]

### 【海岸公民館】

禁忌の子/東京創元社・・・山口 美桜 著

救急医・武田の元に搬送されてきた身元不明の溺死体は、なんと武田と瓜二つだった。彼はなぜ死んだのか、なぜ同じ顔をしているのか。旧友で医師の城崎と調査を始めるが、鍵を握る人物が密室内で死体となって発見され…。[鮎川哲也賞(第34回)]

あさ酒/祥伝社・・・原田 ひ香 著

モーニング×黒ビール、焼鯖定食×日本酒…。失意のどん底にいた〈見守り屋〉の恵麻は、祥子が教えてくれた夜勤明けの贅沢「あさ酒」に癒され…。「ランチ酒」シリーズの新章。WEBマガジン『コフレ』連載を加筆・訂正。

僕たちの保存/文藝春秋・・・長嶋有 著

震災被害者の形見のMSXパソコンが過去と現在をつなぎ、思いもよらぬ光が未来を照らし…。スマホがなかった“あのころ”を訪ねるロードノベル。『文學界』掲載を単行本化。

## 今月の一句

〈越後出雲崎 渚会〉

冬ざれや汐木に絡む藻の湯き

井鼻 細木 郵子

寝てばかりる日の快樂けらく玉子酒

木折町 菅原 晴

〈西乃越句会〉

冬うらら空き家九年へ若夫婦

川西 仲野 隆之

片時雨訃報回覧廻す午後

川西 遠藤 比呂女

〈小学生の俳句〉

秋の星大三角形を見つけたぞ

四年 古澤 愛菜

がんばったサッカー帰り

流れ星

五年 松浦 生成

甘酸っぱいりんごの香りに

さそわれる

六年 大谷 杏夏

～みなさんの身近な情報をお寄せください～



## 男の子がゾクツとする時

公民館長 曾根 乗知

—「行ってらっしゃい。タツちゃん。」

学校へ行くぼくの背中に、いつものように母親が軽く触れた時、ぼくはいつもと違う反応をしてしまった。ゾクツと寒気がしたのだ。—

上記は、2024年度「日本児童文学者協会賞」を受賞した『あした、弁当作る』（ひこ・田中/講談社）の冒頭の一節です。

母に「タツちゃん」と呼ばれる日下部<sup>くさかべたつき</sup>龍樹は、中学1年生の男子です。専業主婦の母、仕事が忙しく家で晩ご飯を食べるのは週の半分くらいの父と、家族3人で暮らしています。

ゾクツとした感覚をたどっていった龍樹は、自分が母親からの自立を考えるようになったのではないかと思ひ当たります。そして、これまで当たり前で作ってもらい、当たり前で食べていた母親の手作り弁当に食欲が湧かなくなり、自分で弁当を作ろうと思ひ立ちます。それだけでなく、母親に洗濯をしてもらうのも、勝手に部屋に入られるのもいやになり、これからは自分でやるから手を出さないでほしいと、母親に言います……………。

親の支配から脱したい中1男子の葛藤、龍樹も意地になって反抗はするけれど迷いもあり、一筋縄ではいきません。龍樹とかかわる同級生たちの言動には、考えるヒントがたくさんつまっていて、ストーリーに深みを与えています。

「小学校は、手をつないで入学し、手を放して卒業する。」とも言われます。小学校入学時には、親子で手をつないで（手をつないだ気持ちで）校門をくぐり、小学校卒業の頃には、親が手をつなごうとしても手を振り払われる、親を感じるショックと本書の龍樹を感じるゾクツは裏腹です。

子どもが成長して、親から巣立っていくことは、親として喜びを感じると同時に、一抹の寂しさも感じます。

遅かれ早かれ迎える、子どもの巣立ちの疑似体験として、この本はお薦めです。

そして、「男の子って、分らない。」という、親御さんの声も、時々聞きます。

男の子という、不思議な生き物の一端を知っていただく機会として、この本はお薦めです。

ぜひ、読んでみてはいかがでしょうか。



# 町体だより



お申し込み・お問い合わせ  
出雲崎町民体育館  
TEL 0258-78-4700

## 新年のご挨拶

出雲崎町スポーツ推進委員協議会 会長 安部 和久

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、日頃より公民館主催の体育事業にご協力およびご参加いただき、感謝申し上げます。

昨年は、年の初めから能登地震などでいろいろと大変でしたが、パリオリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍をはじめ、国内スポーツ界でも若年から年配まで多くの選手の活躍があり、心が癒されたり、多くの感動を与えてもらったのではないかと思います。

町としても、昨年は第2回目のマラソン大会（いずもざきマラソン '24）が、初回に続き大勢の参加者により盛大に開催され、町民としても活力を頂いたり、感動されたことと思います。

私たちスポーツ推進委員としましては、今までのスポーツ大会の事業内容について、少しずつ変化を加えていき、ニュースポーツ事業等の開催運営ができるように検討して、若年から年配の方々まで多くの参加者がスポーツを楽しむことができるよう、体づくり・コミュニケーションづくり等、交流の深まる場となるように少しでもお役に立てればと思います。

本年もいろいろとお世話になりますが、宜しくお願い致します。

## ファミリースキー&スノーボード教室 参加者募集！

【開催日】2月16日（日） 【会場】ムイカスノーリゾート（南魚沼市） 【定員】40名（先着順）

【行程】7:30 町民体育館出発（バスで移動）

9:00 ムイカスノーリゾート到着

10:00 } フリー滑走又は講習会（希望者）

12:00 } 昼食（カレーライス）

13:00 } フリー滑走

15:00 }

15:30 ムイカスノーリゾート出発

17:00 町民体育館到着・解散



【参加費（昼食込み）】

- ・大人（中学生以上）→3,000円
- ・小人（幼児・小学生）→1,000円
- ・シーズン券お持ちの方→1,000円

【レンタルセット料金（単品は不可）】

- ・ウェア（上下セット）→2,000円
- ・スキーorスノーボード→2,000円
- ※ゴーグル等の小物は含まれません



【参加資格】町内在住者（幼児・小学生・中学生は保護者同伴、高校生以上は1名でも参加可）

【申込〆切】2月7日（金） まずは町民体育館（☎78-4700）にお電話ください。

その後、参加費を持って体育館窓口にお越しください。

なお、レンタルを申し込む方は、正確な身長・体重・靴のサイズが必要になりますので、あらかじめご確認をお願いします。

【その他】参加者全員に公民館総合保障制度が適用されます。

なお、気象状況によっては中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 文化・体育功労者表彰について

町教育委員会及び町体育協会では、令和6年度の各種表彰該当者を募集します。次の要件に該当する町内在住の方は、下記担当までご連絡ください。

◎文化・スポーツ分野で県大会以上に出場し、優秀な成績を上げた個人、または所属団体。

◎優れた指導・研究実績により、出雲崎町の文化・教育・体育の向上に功績を上げた方。

※過去に表彰された方は、前回は上回る成績が必要になります。【募集期限：2月3日（月）】

文化功労表彰 ⇒ 教育委員会（☎0258-78-2250）

体育功労表彰 ⇒ 体育協会（☎0258-78-4700）